



TITLE:

段丘地形のテフラ編年に基づく近江盆地から伊勢湾西岸地域の第四紀後期の段丘形成史と地殻変動(Dissertation_全文)

AUTHOR(S):

石村, 大輔

CITATION:

石村, 大輔. 段丘地形のテフラ編年に基づく近江盆地から伊勢湾西岸地域の第四紀後期の段丘形成史と地殻変動. 京都大学, 2012, 博士(理学)

ISSUE DATE:

2012-03-26

URL:

<https://doi.org/10.14989/doctor.k16632>

RIGHT:

Loc.16 (L1 terrace)



Loc.17 (L2 terrace)



Loc.18 (M2 terrace)



Loc.19 (M1 terrace)



E-W



Hd2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 14). スケールは 1m. 段丘構成層が断層活動により東へ向かって急傾斜している.



Hd2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 15). スケールは 1m.

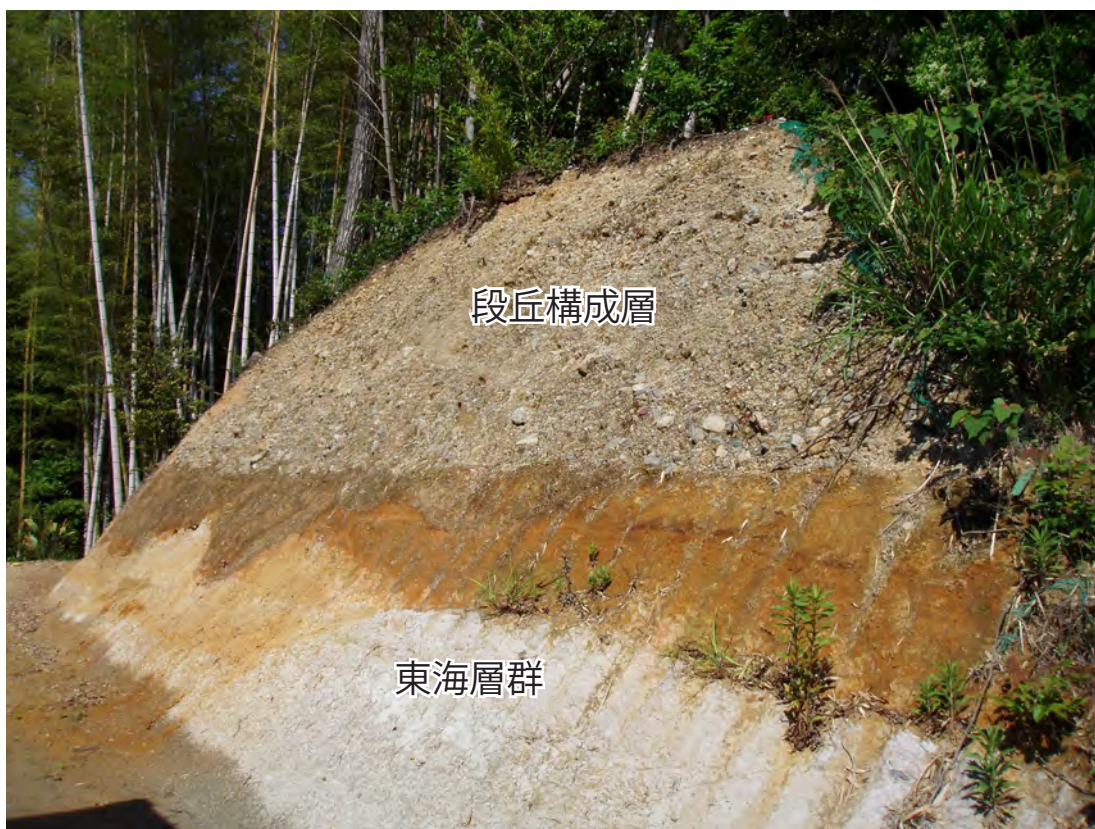
付録 II -3. 伊勢湾西岸地域における露頭写真



Hu2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 20). スケールは 1m.



Md1 面の段丘構成層と層面すべり断層 (Fig. 2-2, Loc. 15 の東). 東海層群の層理面に沿って, 東上がりの断層が見られる.



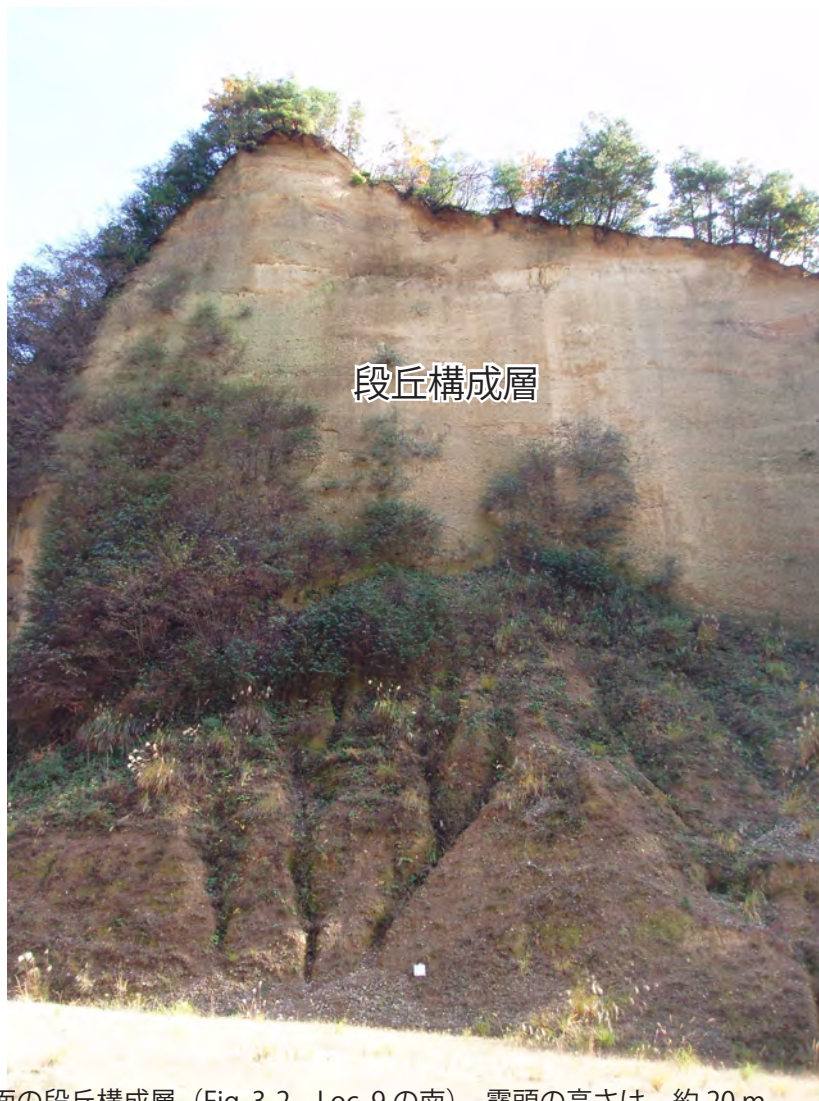
Md1 面の段丘構成層と東海層群 (Fig. 2-2, Loc. 16 の東).



Md2 面の段丘構成層と東海層群 (Fig. 2-2, Loc. 8 の東).



L2 面の段丘構成層 (Fig. 2-2, Loc. 11 の西).



饗庭野 I 面の段丘構成層 (Fig. 3-2, Loc. 9 の南). 露頭の高さは, 約 20 m.



H2 面の段丘構成層 (Fig. 3-3, Loc. 10).

付録 II -4. 近江盆地における露頭写真



H3 面の段丘構成層 (Fig. 3-4, 竜王付近). 露頭の高さは, 約 5 m.



M2 面の段丘構成層 (Fig. 3-4, Loc. 18). スケールは 1 m.